

2022年9月14日

## SCBC島風 2022 イベント案内



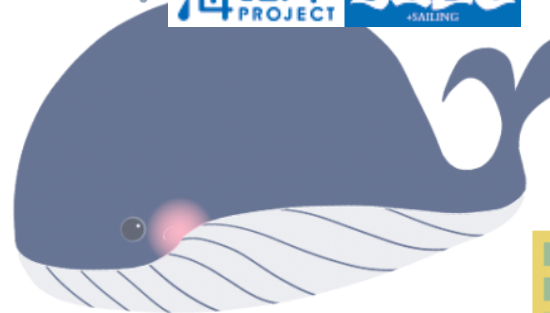
自分で直した船で島の海に漕ぎ出そう！セーリングしよう！

【第5回船を修理してみよう！帆走の不思議を解き明かせ。

セーリングカッターへの改装を海先生と学習体験しよう！】

参加費 : 無料

日時 : 2022年9月23日(金・祝) 15時～



SCBC島風のイベントにご参加いただいた方にご案内させていただいております。

SCBC島風は、小豆島の子供たちが様々な種類の帆走体験と漕艇体験を通じて風と海と船の関係を知り広く海を学び、海と親しみ小豆島と海との関わりを深くもってもらうことを目標にしております。

その一環として、カッターボート修理・セーリングカッターボートへの改修を通じて船の仕組み、帆船の仕組みを学んでもらうため、2022年9月23日に<第5回 船を修理してみよう！帆走の不思議を解き明かせ。

セーリングカッターへの改装を海先生と学習体験しよう！>を開催いたします。

今回、講師としてお招きするのは、今年7月18日に開催した第2回SCBC崖の下のビーチクリーニング作戦in小豆島 吉野浜において帆走の仕組みや楽しさを子供たちにご指導いただいた一般社団法人スピリット・オブ・セイラーズ 代表理事 山本海さんと 同副代表 田畑 絵理さん。

帆走のプロであるお二人はカッターボートの修理改装も手掛けており、本来帆走をするようには設計されていないカッターボートが、なぜ帆をあげて進むことができるのかなどをヨットなどと比較しながら学習し、実際のセールやマストなどを教材にご指導いただきます。

お申し込みは、**SCBC島風のHP**もしくは**[scbc.shimakaze@gmail.com](mailto:scbc.shimakaze@gmail.com)**(担当:山本)まで



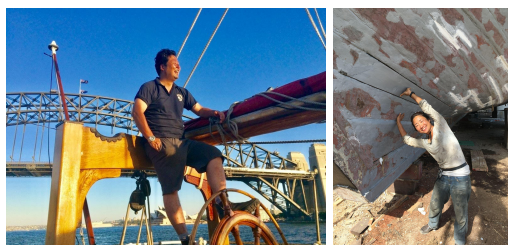
## イベント概要

日時 2022年9月23日(金・祝)15時～17時 (受付開始14時30～)

会場 土庄町黒岩481番1号 SCBC島風 黒岩工房(円満寺近くです)Pあり

1. 主催者挨拶
2. 帆走の不思議を解き明かせ！カッターボートをセーリングカッターへ  
(15時05分～16時30分)  
講師：一般社団法人スピリット・オブ・セイラーズ  
代表理事 山本 海 / 副代表 田畑 絵理
3. セールやマストに触ってみよう！(16時30分～17時)
4. 解散

## <講師紹介>



・山本 海 [「日本一楽しい航海をする帆船乗り集団 スピリット・オブ・セイラーズ」](#)

代表理事

・田畑 絵理 [「日本一楽しい航海をする帆船乗り集団 スピリット・オブ・セイラーズ」](#)

同副代表

[「航海に出よう！人生を冒険しよう！」](#)を合言葉に、海を舞台に幅広く活躍をされていらっしゃるお二人。

[YouTubeでのたくさんの発信](#) [OCEAN COLLEGE 小型船舶ラジオ](#) [海と帆船乗りのメールマガジン](#)

[【Two Pint with sailors】](#) [ヨット・モーターボートの雑誌月刊Kaziでの執筆](#) などたくさんの情報発信や

[環境保全活動](#) [DIYで無人島航海計画！](#)に加え最近ではマスメディアでも大活躍のお二人をお招きします！

[NHKBS プレミアム 武田真治の縄文アドベンチャー](#) 令和4年8月6日放送

縄文の謎に迫る歴史アドベンチャー。

数千年前、縄文人たちはどのようにして海を渡り、文化を伝えていったのか？

世界遺産となった北海道・北東北の縄文遺跡群。津軽海峡をはさんで、同一の文化圏を作っていた。では人々は本当に、厳しい潮流で知られる津軽海峡を渡ることができたのか？

復元された縄文丸木舟を使って、海峡の横断に挑む！

「実験考古学」という手法で謎に迫る、縄文の人々の冒険心と知られざる航海術。

[TV朝日「港時間」](#) 令和4年5月20日放送

ペリーが見た江戸湾を辿る！"全長6メートルの手漕ぎボートで小さな大冒険"

TV朝日さんの「港時間」で、カッターボートの航海取材いただきました。

[林先生の初耳学](#) 令和3年12月6日放送

「津軽海峡を青森から北海道まで手漕ぎボートで渡れるか？」

鬼越トマホークさんとカッターボートを漕いで、検証してきました。

<団体概要>

団体名称 : SCBC島風

URL : <https://scbc-shimakaze.com/>

活動内容 : 本会はセーリングカッターやヨットなどでの海での帆走やカッター、カヤックなどでの漕艇を通じて会員相互の親睦を図り、また各種イベント企画、地域団体等への協力や社会に奉仕することで明るい小豆島づくりに貢献します



日本財団「海と日本プロジェクト」

さまざまなかたちで日本人の暮らしを支え、時に心の安らぎやワクワク、ひらめきを与えてくれる海。そんな海で進行している環境の悪化などの現状を、子どもたちをはじめ全国の人が「自分ごと」としてとらえ、海を未来へ引き継ぐアクションの輪を広げていくため、オールジャパンで推進するプロジェクトです。

<https://uminohi.jp/>

<イベントのお問い合わせはこちらまでお願い致します>

団体名称 : SCBC島風 担当者氏名: 山本 修久

電話番号 : 090-9927-1535

メールアドレス: [scbc.shimakaze@gmail.com](mailto:scbc.shimakaze@gmail.com)